

HUS-Moodleの基本的な操作方法 について

2021年4月2日版

遠隔授業、PCサポートに関する問い合わせはこちらまで
「情報技術課」 jyouho@hus.ac.jp

作業前に確認しておきましょう

- ① ノートPCと付属のACアダプターを接続しコンセントにも接続している
(バッテリーのみで長時間作業をするのは避けましょう)

- ② ノートPCがインターネット接続されている
(yahoo ニュースや YouTube がPCで閲覧できていますか?)

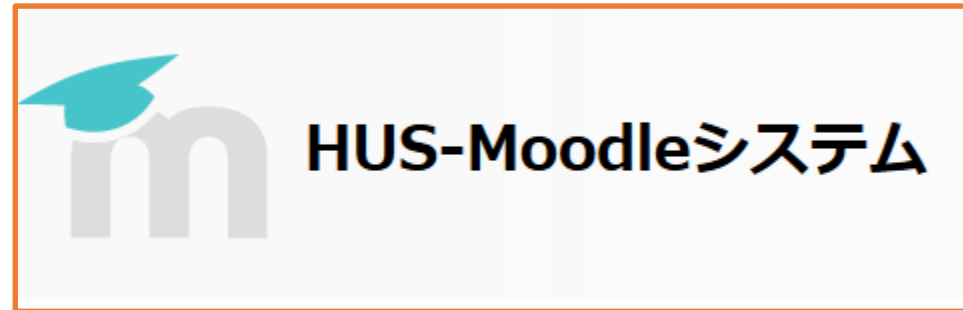
- ③ 大学で配布された電子メール利用カードを用意している
(HUS-Moodle のログインにパスワードが必要です)

- ④ PCでGmail にログインしこの資料をダウンロードしてから読んでいる
(この作業はスマホ上では難しいのでPC上でやりましょう)

HUS-Moodle とは本学の「授業支援システム」です

次のことができます

- 担当教員からの連絡
- 出席
- 講義資料配信
- 小テスト
- 課題提出
- 授業における意見交換
- 教員への連絡、など



- 大学外からでも接続して使うことができます
- テレビ会議システムとともに遠隔授業で使います

1. HUS-Moodle にログインしてみよう


① HUS-Moodle のログイン画面へ

下↓のリンクをクリック

<http://moodle.hus.ac.jp>

② HUS-Moodle にログイン

- 電子メール利用カードを確認
- ユーザ名に「学生番号」、パスワードに「パスワード」を記入
- 「ユーザ名を記憶する」を☑
- 「ログイン」をクリック



HUS-Moodle あなたはログインしていません。

北海道科学大学
北海道科学大学短期大学部
+Professional

Home ▶ サイトにログインする

② ログイン

ユーザ名 masuda

パスワード

ユーザ名を記憶する

ログイン

ブラウザのクッキー設定を有効にしてください。 ?

1. HUS-Moodle にログインしてみよう(続き)

- ③ 「すべてを折りたたむ」をクリックして見やすくしておきましょう。

The screenshot shows the Moodle interface for Hokkaido University of Science. The browser address bar displays 'moodle.hus.ac.jp'. The page header includes the university name '北海道科学大学' and '北海道科学大学短期大学部 +Professional'. The navigation menu on the left includes 'Home', 'ダッシュボード', 'サイトページ', 'マイコース', and 'コース'. The main content area features an 'お知らせ' (Notice) section and a 'コースカテゴリ' (Course Categories) section. The 'コースカテゴリ' section is expanded to show '工学部' (Faculty of Engineering) with sub-categories for '機械工学科' (Mechanical Engineering), '情報工学科' (Information Engineering), and '電気電子工学科' (Electrical and Electronic Engineering). A red box highlights the 'すべてを折りたたむ' (Collapse all) button next to the course categories.

2. 授業を受けるコースに入ろう(登録済のコースの場合)

【方法その1】
画面左にある
「ナビゲーション」から
コース名(授業名)を選ぶ方法

まず自分の
「学部」⇒「学科」⇒「学年」
⇒「授業科目」とたどり
クリックするとコースに入れる

図の例は
「工学部」
⇒「電気電子工学科」
⇒「1年」
⇒「電気数学入門」
の場合を表しています

ナビゲーション

Home

- ダッシュボード
- ▶ サイトページ
- ▼ マイコース
 - ▶ 2018
 - ▶ 2019
 - ▶ その他
- ▼ 工学部
 - ▶ 都市環境学科
 - ▼ 電気電子工学科
 - ▶ 3年
 - ▼ 1年
 - ▶ 電気数学入門 (増田クラス) [水1]
 - ▶ 電気数学入門 (増田クラス) [金1]
 - ▶ 4年
 - ▶ 連絡用(電電全学年)
 - ▶ 連絡用(電電1年)
 - ▶ 連絡用(電電2年)
 - ▶ 連絡用(電電3年)
 - ▶ 連絡用(電電4年)
 - ▶ 就職関連
 - ▶ 電気工事士関連
 - ▶ 未来デザイン学部
 - ▶ コース

コースカテゴリ

- ▶ 工学部 (30)
- ▶ 薬学部
- ▶ 保健医療学部 (25)
- ▶ 未来デザイン学部 (11)
- ▶ 全学共通教育部 (1)
- ▶ 短大部
- ▶ 特別科目・教職課程科目 (12)
- ▶ 大学院 (7)
- ▶ その他 (4)
- ▶ 2019
- ▶ 2018

(また新しいアカウントメニューは投稿されていません。)

2. 授業を受けるコースに入ろう(登録済のコースの場合)

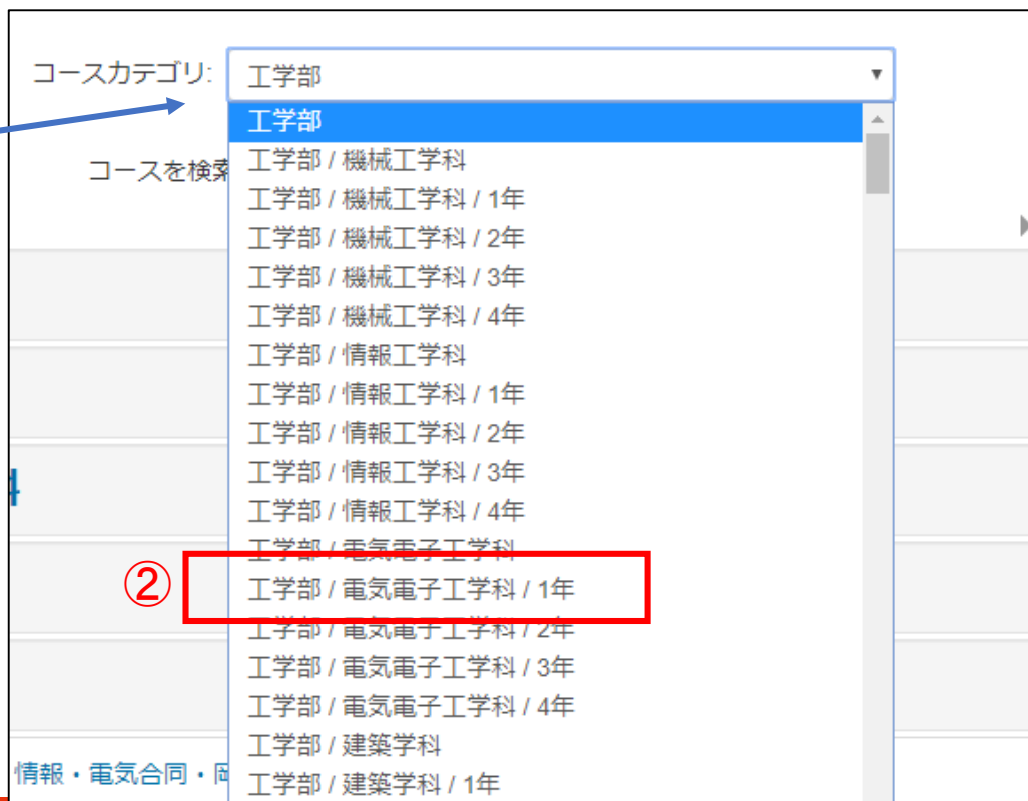
【方法その2】

画面中央にある
「コースカテゴリー」から選ぶ
方法

①まず自分の「学部」をクリック

②中央上部の
「コースカテゴリー」の
メニューから
「学部／学科／学年／」を
選ぶ

図の例は
「工学部／電気電子工学科／
1年」



2. 授業を受けるコースに入ろう(登録済のコースの場合)

コースカテゴリ: 工学部 / 電気電子工学科 / 1年

③ コースを検索する: Go

人間の理解 I (健康と運動) (電電) [月1]	ⓘ
体育実技 I (電電) [月2]	ⓘ
電気電子工学概論 [月3]	ⓘ
電気回路 I a [火1]	ⓘ
回路演習 I a (矢神クラス) [火2]	ⓘ
回路演習 I a (伊藤クラス) [火2]	ⓘ
情報処理法 (電電) [火3]	ⓘ
電気数学入門 (増田クラス) [水1]	ⓘ
電気数学入門 (横山クラス) [水1]	ⓘ
プログラミング入門 [水2]	ⓘ
フレッシュマンセミナー [水3]	ⓘ
社会の理解 I (自然と環境) (電電) [木3]	ⓘ
日本語表現法 I (作文、論文) (電電・塚越クラス) [木4]	ⓘ
日本語表現法 I (作文、論文) (電電・上戸クラス) [木4]	ⓘ
日本語表現法 I (作文、論文) (電電・岩田クラス) [木4]	ⓘ
電気数学入門 (増田クラス) [金1]	ⓘ
電気数学入門 (横山クラス) [金1]	ⓘ
基礎化学 [金2]	ⓘ

【方法その2】(続き)

③授業科目の一覧が出てくるのでここから科目を選選びクリックしてコースに入る

3. コースに入りコース上の指示や教材を確認しよう

コースに入ると右図のように

- 教員からの指示
- 授業資料や教材
- 小テスト
- 課題の提出先

などが見えます。

(現在はまだ何もおいていない場合が多いと思います)

資料:「文書」「音声」「動画」「外部へのリンク」など、クリックすれば閲覧・視聴できます

小テスト: クリックすると問題・解答画面に移動します

課題提出: クリックすると課題ファイルを提出する画面に移動します

The screenshot shows a course interface. At the top, there is an announcement icon and the text 'アナウンスメント' (Announcement). Below it, the text reads: '「電気数学入門」初回授業は次のように行います。' (The first lecture of 'Introduction to Electrical Mathematics' will be held as follows.), '5月13日(水) 9:00~ 担当: 増田、横山' (May 13th (Wed) 9:00~ Instructors: Masuda, Yokoyama), and '下をクリックして5分前から Google Meet で授業に参加して下さい。' (Click below to participate in the lecture on Google Meet 5 minutes before the start.). A URL is provided: <https://meet.google.com/ckd-zkfi-XXX>.

The next section is titled '第1回授業' (Lecture 1). It contains a list of items:

- 第1回授業用資料 (Lecture 1 Materials)
- 第1回授業用資料その2 (Lecture 1 Materials 2)
- 第1回授業の小テストです (This is the quiz for Lecture 1)
- 第1回授業の宿題の提出先です (This is the submission point for Lecture 1 homework)

The final section is titled '第2回授業' (Lecture 2).

4. 担当教員にショートメッセージを送ってみよう

moodleからショートメッセージを送信できます

①画面右上の
をクリックして
「新しいメッセージ」を選ぶ



②送信したい相手の名前
の一部を入力すると、候補が
出てくるので、間違えないように
送信相手を選びましょう



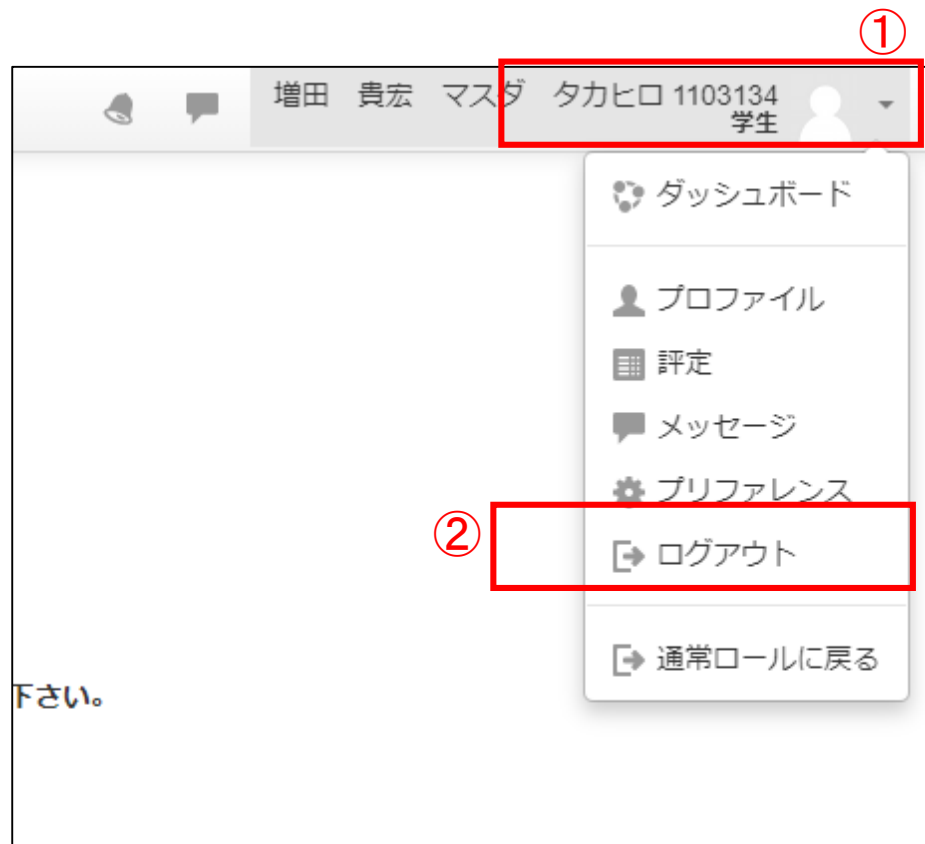
③「メッセージを記入」して「送
信」する

5. ログアウトしてみましょう

- ① 画面右上の右端をクリック
- ② メニューから「ログアウト」を選ぶ

ログアウトしてログイン画面に戻ります。

※ログイン画面をブックマークしておく
と、次回以降接続するのが楽になります。



※この資料では最低限のHUS-Moodleの操作を説明しています。
他にも機能が沢山あるので授業開始までにいろいろ触ってみましょう。
詳しい操作方法は授業を行いながら教員の指示に従い少しずつ覚えていって下さい。

- この資料はこれでおわりです。
- 学部別の練習用コースがMoodle上にあります。

「マイコース」→「〇〇学部」→「遠隔授業学生練習用(〇〇学部)」

誰でも使えるので練習用コースで操作を練習してみましょう。

- Moodle の操作方法を解説した動画もあります。
この動画も活用して Moodle の操作を練習してください。
(内容が一部2020年度向けになっていますが、気にせず
ご覧ください)

「新入生向け練習用コースを使ったMoodle操作説明動画①②」

<https://youtu.be/tz4FaLq9ILk>

<https://youtu.be/JFYvR49OiJI>